



10x Genomics社個別相談会

日時：2022年8月3日（水）13：00 – 17：00

場所：臨床医学教育研究センター 1階 奥窪記念ホール

*web面談、お部屋へお伺いすることも可能です。

何れかを予約フォームに明記ください。

時間：30分～1時間程度

お申込み：ご予約フォームから、ご都合の良い時間をご指定ください。

- ・シングルセル解析、またはVisium解析実験のご相談
- ・製品についてもう少し詳細について知りたい
- ・実験計画や結果について相談したい

シングルセル解析のことなら、何でも相談ください。
個別相談会ですので、不明点や疑問点をその場で解決できます。



専用の相談申込フォームよりお申込みください。

「10x Genomics 相談会申し込みフォーム」

*当日、予定人数を上回るお申込みがあった場合、別日の候補を提案させていただきます。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSe5oXz-t3Hm0gKJSqBffs8t3Nd0NIKTuf-ZfcpfSGpCpNV_fA/viewform



お問い合わせ

10X Genomics
Territory Sales Manager 金澤 秀明
hideaki.kanazawa@10xgenomics.com

世話人

熊本大学 大学院生命科学研究部（医）
シグナル・代謝医学講座 諸石 寿朗
moroishi@kumamoto-u.ac.jp



10x Genomics社テクノロジーセミナー

日時：2022年8月3日（水）17：00 - 18：00

場所：臨床医学教育研究センター 1階 奥窪記念ホール

WEB：

<https://10xgenomics.zoom.us/j/91052580537?pwd=WIEzTU9RZIB4ZXIIL2V5cWw1Y0x0Zz09>



Chromiumを用いた シングルセル解析

シングルセル解析は、ヘテロな細胞集団で構成される組織を解析するツールとして注目を集めています。複雑な生物学的システムや疾患を理解するには、多様な細胞種や重要な相互作用に関して、複数のレベルでの深い知識が必要ですが、従来のシングルセル解析では同一の細胞から得られる分子生物学的情報は限られていました。Chromium Next GEMテクノロジーは全トランスクリプトーム解析で細胞の表現型を調べることに加え、同一細胞から細胞表面タンパク質、免疫クロノタイプ、抗原特異性、クロマチンアクセシビリティなど、様々な次元から細胞活動を捉えることができます。

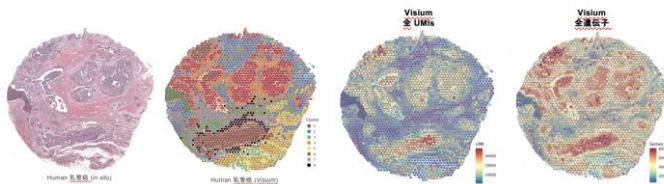
Chromiumシリーズを用いた論文実績は3,500報を超えており、シングルセル解析分野のゴールドスタンダードとなっています。本セミナーでは、ポピュラーなシングルセル解析であるRNA-seq（全トランスクリプトーム解析）を中心にその他のアプリケーションや解析ツールについて網羅的にご紹介します。



お問い合わせ

10X Genomics
Territory Sales Manager 金澤 秀明
hideaki.kanazawa@10xgenomics.com

Visiumを用いた 空間的遺伝子発現解析



形態学的特徴を考慮に入れて遺伝子発現を評価することは、生物学を理解する上で、また疾病の病態を理解する上で非常に重要です。これまで、複雑で不均一な組織の解析を行うにあたり、既知の情報が全くない中で複数の遺伝子の発現情報を空間的に調べることはきわめて困難でした。

Visium Spatial製品は凍結組織やFFPEの組織切片の全トランスクリプトームを、位置情報を残した形でマッピングすることができます。このような高い解像度で得られた情報は腫瘍学、免疫学、神経科学、発生生物学分野などにおいて深い考察を可能にし、トランスレーショナルリサーチを含む多くの研究での新発見が期待されます。本セミナーでは、10x Genomics社のVisium Spatial製品がどのようにして高解像度な解析を可能にするか、その原理をご紹介すると共に、データ解析ソフトLoupe Browserのデモ実演も交えてご紹介します。

世話人

熊本大学 大学院生命科学研究部（医）
シグナル・代謝医学講座 諸石 寿朗
moroishi@kumamoto-u.ac.jp